

5. 大道谷川火山砂防事業

事業概要

箇所名：石川県白山市白峰地内
 事業内容：流路工 L=890m
 総事業費：663百万円
 事業期間：平成3年度～平成13年度

位置図



整備計画

土砂災害から住民を守ります。

Before After

Before

平成9年7月梅雨前線豪雨、平成10年9月台風7号豪雨出水により、護岸決壊や土砂流出による河床が低下した。

河床低下により護岸基礎部が露出し、護岸が不安定になっていた。今後さらに河床低下が進むと護岸が崩壊し、沿川人家が被災する恐れがあった。

護岸の崩壊による沿線人家が被災する恐れ



After

平成18年7月梅雨前線豪雨
 最大24時間雨量182m/m、最大時間雨量38m/mの降雨があったが護岸崩壊や河床低下の被害はなかった。

流路工整備により護岸崩壊を防止



数字で見る整備効果

事業前

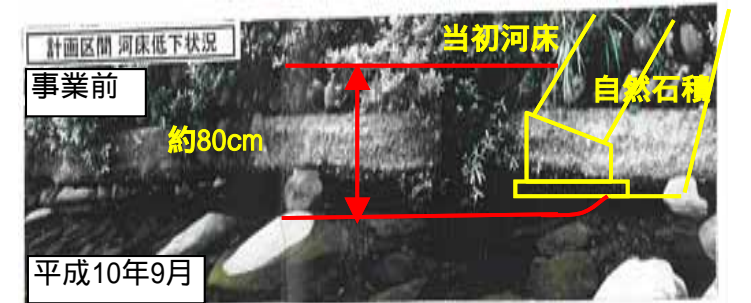
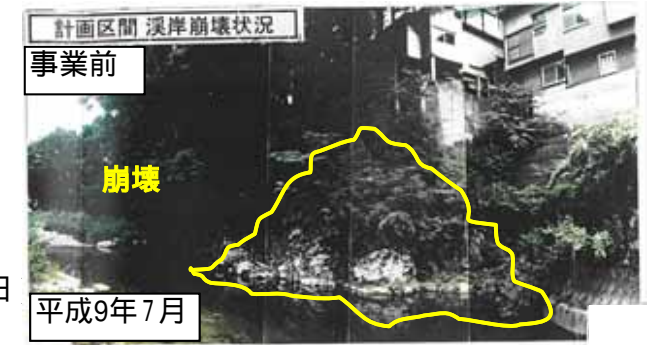
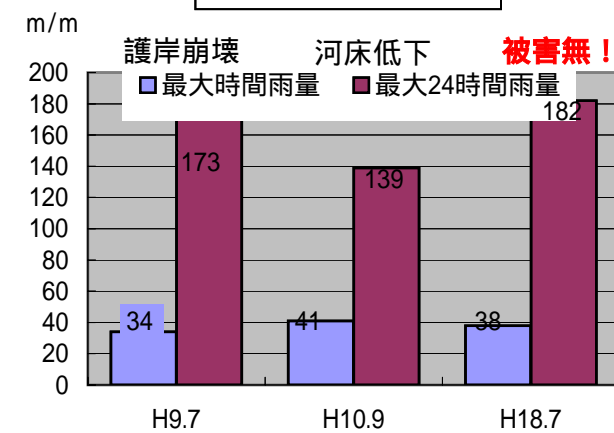
平成9年7月梅雨前線豪雨（7月16日～17日）
最大24時間雨量173m/m
最大時間雨量34m/m
 右岸側の護岸が崩壊。

平成10年9月台風7号による豪雨出水（9月21日～23日）
最大24時間雨量139m/m
最大時間雨量41m/m
 渓岸崩壊や土砂流出による河床が低下。

事業後

平成18年7月梅雨前線豪雨（7月15日～19日）
最大24時間雨量182m/m
最大時間雨量38m/m
 護岸崩壊や河床低下の被害がなかった。

雨量の比較（白峰）



福祉複合施設
 （保育所、老人福祉センター、診療所）



地元の声

・今年の7月の大雨では高水護岸の半分まで水位が上がり、うねりながら流れていたが被害がなく、助かりました。
 ・夏場は園児たちの水遊び場として利用しています。また、付近の中学生が釣りをしている姿が見られて、川に触れあう機会が増えたように思われます。
 白峰保育所 保母さん

今後の取組み

同種他事業において、過去の災害発生時に相当する雨量があった場合など、事業の効果が発現されているか検証していきたいと思っております。